

改正スベシ。

Syn. *Itsea mushaensis* HAYATA, Materials Fl. Formosa 250. (1911).

Actinodaphne mushaensis HAYATA, Icon. Pl. Formos. V, 171 (1915).

○那須ノみやますず、かしざさ、たかねざさ（中井猛之進）

昨年 12 月ニ出タ植物分類地理第 7 卷 263 頁ニ小泉氏がなすのみやますずハ同君ノかつしざさニ同ジトノ説ヲ掲ゲタ。同君ノ云フ通り似タモノニハ違ヒナイガ私ハ別ダト思フ。かつしざさ（甲子笹）ノ原記相文ニハ檜田ざさ *Sasa kashiensis* ト比較シテ居ル中ニ「葉裏ニヨリ深イモアリ」(foliis infra densius pilosis) トアリ又 88 頁ニハ「裏ニ微毛アリ粉白ナリ」(infra pilosa glauca) トアルカラ甲子笹ハ葉裏ニ毛ノアル種デナケレバナラス。然ルニ那須ノみやますずノ原標本即チ關本平八氏が那須山彙中ノ 三本鎗ヶ岳 清水平デ採ツテ送ツタ 4 本ノ花ヲ附クル標本ハ何レモ葉裏ニ全然毛ガナイ。毛ガ落チタノダトデモ云フナラバ又考ヘ様モアルガとさノ葉裏ノ毛ハサウ容易ニ落チルモノデモナイカラ別ニシタ方ガヨカラウ。次ニたかねざさ（鈴木貞次郎氏命名）*Sasa kasidensis* NAKAI（植物研究雑誌第 11 卷 601 頁）ノ一部分後改メテ *Sasa kasimontana* NAKAI（同 812 頁）ハ鈴木貞次郎氏が昭和 9 年 8 月 14 日ニ^{カシ}甲子山^{カシ}中腹甲子峠^{カシ}デ採集シテ送ツテ來ルモノノ中デ葉鞘ニ疎毛ガ出、節ニ毛ノアルモノヲ指スノデアル。之ト一シヨニシテ送ツテ來タ 10 本ノ標本ハ小泉氏ノ甲子笹ニ全ク一致スル特徴ヲモチ葉鞘ニモ節ニモ若い時カラ毛ガナイ。私ハ之ハ甲子笹其物ト思フ。鈴木氏ハ此等 10 個ノ標本トたかねざさトヲ混同シ葉鞘ノ毛ハ後ニ落チルコトヲ記シ又之ガ三本鎗 1900 米突頂上ニモアルコトヲ記シテ來テ居ル。私ガ氏ノのーとヲ丸吞ミニシテ最初ニ *Sasa kasidensis* ヲ發表シタ折ニハ兩者ヲ混同シテ居タノデアル。兎モ角種々ノ誤解ヤラ行違ヒヤラハアツタガ 3 者が別物デアルコトハ間違ヒハナイカラ次ニ 3 者ノ區別法ヲ示スト。

葉裏ニモ、節ニモ、葉鞘ノ表面ニモ毛ナシ。

.....*Sasa pseudonana* NAKAI 那須ノみやますず

葉裏ニモアリ。

節ニモ葉鞘ノ表面ニモ毛ナシ*Sasa kassiana* KOIDZUMI 甲子ざさ

節ニハ微毛密生シ。葉鞘ノ少クモ一部ニハ表面ニ粗毛アリ。

.....*Sasa kasimontana* NAKAI たかねざさ

鈴木氏ノたかねざさナル和名ハ甲子ざさヲモ含ンデ居タガ新種ノ方ニ止メル方が適當ト思ツテ殘シタノデアル。